ファイルフォーマット

入出金明細照会結果ファイル（ＣＳＶ形式）

【留意事項】
※本ファイルのフォーマットは、CSV形式です。
※各項目はダブルクォーテーション（”）で囲み、項目がない場合はダブルクォーテーション２つとし、項目区切りはカンマ（,）とします。
ただし、最終項目とレコード区切り符号の間の項目区切り符号は省略します。
※複数名明細がある場合でも１ファイルで出力し、項番14から26までを明細数分繰り返し出力します。

○レコードフォーマット

項番	項目名		文字種別	桁数	内容
1	項目名情報	照会口座	C	8	“照会口座”と出力する。
2		番号	C	4	“番号”と出力する。
3		勘定日	C	30	“勘定日”と出力する。
4		起算日	C	30	“（起算日）”と出力する。
5		出金金額	C	30	“出金金額（円）”と出力する。
6		入金金額	C	30	“入金金額（円）”と出力する。
7		小切手区分	C	10	“小切手区分”と出力する。
8		残高	C	30	“残高（円）”と出力する。
9		取引区分	C	8	“取引区分”と出力する。
10		明細区分	C	8	“明細区分”と出力する。
11		金融機関名	C	10	“金融機関名”と出力する。
12		支店名	C	6	“支店名”と出力する。
13		摘要	C	4	“摘要”と出力する。
14	明細情報	照会口座	C	71	「入出金明細照会[ANSER]結果画面」の「照会口座」を出力する。
15		番号	C	5	「入出金明細照会[ANSER]結果画面」の「番号」を出力する。
16		勘定日	C	14	「入出金明細照会[ANSER]結果画面」の「勘定日」を出力する。
17		起算日	C	14	「入出金明細照会[ANSER]結果画面」の「起算日」を出力する。
18		出金金額	C	15	「入出金明細照会[ANSER]結果画面」の「出金金額」を出力する。
19		入金金額	C	15	「入出金明細照会[ANSER]結果画面」の「入金金額」を出力する。
20		小切手区分	C	6	“小切手”、”他店券”のいずれかを出力する。
21		残高	N	18	「入出金明細照会[ANSER]結果画面」の「取引後残高」を出力する。
22		取引区分	C	8	“振込入金”、”取立入金”、”入金”、”出金”、”現金”、”振替入金”、”取立”、”振込”、”他券振込”、”振替支払”、”交換払”、”小切手”、”他店券”のいずれかを出力する。
23		明細区分	C	4	“取消”、”欠番”のいずれかを出力する。
24		金融機関名	C	15	「入出金明細照会[ANSER]結果画面」の「振込金融機関名」を出力する。
25		支店名	C	15	「入出金明細照会[ANSER]結果画面」の「振込支店名」を出力する。
26		摘要	C	69	「入出金明細照会[ANSER]結果画面」の「摘要」を出力する。

振込入金明細照会結果ファイル（ＣＳＶ形式）

【留意事項】

※本ファイルのフォーマットは、CSV形式です。

※各項目はダブルクォーテーションで囲み、項目がない場合はダブルクォーテーション２つとし、項目区切りはカンマ（,）とします。

ただし、最終項目とレコード区切り符号の間の項目区切り符号は省略します。

※複数名明細がある場合でも１ファイルで出力し、項番13から24までを明細数分繰り返し出力します。

〇レコードフォーマット

項番	項目名		文字種別	桁数	内容
1	項目名情報	照会口座	C	8	“照会口座”と出力する。
2		番号	C	4	“番号”と出力する。
3		勘定日	C	6	“勘定日”と出力する。
4		起算日	C	6	“（起算日）”と出力する。
5		金額	C	10	“金額（円）”と出力する。
6		小切手区分	C	10	“小切手区分”と出力する。
7		取引区分	C	8	“取引区分”と出力する。
8		明細区分	C	8	“明細区分”と出力する。
9		金融機関名	C	10	“金融機関名”と出力する。
10		支店名	C	6	“支店名”と出力する。
11		振込人名	C	8	“振込人名”と出力する。
12		振込メッセージ	C	14	“振込メッセージ”と出力する。
13	明細情報	照会口座	C	71	「振込入金明細照会[ANSER]結果画面」の「照会口座」を出力する。
14		番号	C	5	「振込入金明細照会[ANSER]結果画面」の「番号」を出力する。
15		勘定日	C	14	「振込入金明細照会[ANSER]結果画面」の「勘定日」を出力する。
16		起算日	C	14	「振込入金明細照会[ANSER]結果画面」の「起算日」を出力する。
17		金額	C	15	「振込入金明細照会[ANSER]結果画面」の「金額」を出力する。
18		小切手区分	C	6	“小切手”、”他店券”のいずれかを出力する。
19		取引区分	C	8	“振込”と出力する。
20		明細区分	C	4	“取消”、”欠番”のいずれかを出力する。
21		金融機関名	C	15	「振込入金明細照会[ANSER]結果画面」の「振込金融機関名」を出力する。
22		支店名	C	15	「振込入金明細照会[ANSER]結果画面」の「振込支店名」を出力する。
23		振込人名	C	48	「振込入金明細照会[ANSER]結果画面」の「振込人名」を出力する。
24		振込メッセージ	C	20	「振込入金明細照会[ANSER]結果画面」の「振込メッセージ」を出力する。

総合振込ファイル（全銀協規定形式）

【留意事項】

※全銀協規定フォーマットに準拠します。

※ファイルは改行コードなしの形式でも受付可能です。

※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。

※システムではファイル内の改行コードを一律削除し、120バイト単位にレコードとして取り扱います。

※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。

※使用しない項目は属性「N：数字」の項目はオールゼロ、「C：文字」の項目はオール半角スペースを設定してください。

※各項目が所定の桁数に満たない場合は以下の通り設定してください。

・金額、件数については右詰め、残りはゼロを設定します。

・依頼人名、銀行名、支店名、受取人名は左詰め、残りは半角スペースを設定します。

※「区分」欄の「○」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード	○
2	種別コード	N	2	21：総合振込	○
3	コード区分	N	1	0：JIS 1：EBCDIC	○
4	委託者コード	N	10	振込依頼人の依頼人番号（銀行で指定します）	○
5	委託者名	C	40	振込依頼人名	△
6	取組日	N	4	振込指定日（月日）　MMDD	○
7	仕向銀行番号	N	4	0158：京都銀行	○
8	仕向銀行名	C	15	ｷﾖｳﾄ（カナ）	－
9	仕向支店番号	N	3	振込依頼人の支払口座の店番号	○
10	仕向支店名	C	15	仕向店の名称（カナ）	－
11	預金種目（依頼人）	N	1	振込依頼人の支払口座の預金種目 1：普通、2：当座	○
12	口座番号（依頼人）	N	7	振込依頼人の支払口座の口座番号	○
13	ダミー	C	17	未使用	－

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	2：データレコード	○
2	被仕向銀行番号	N	4	振込先金融機関コード	○
3	被仕向銀行名	C	15	振込先金融機関（カナ）	△
4	被仕向支店番号	N	3	振込先の支店番号	○
5	被仕向支店名	C	15	振込先の支店名（カナ）	△
6	手形交換所番号	N	4	未使用	－
7	預金種目	N	1	振込先口座の預金種目 1：普通、2：当座、4：貯蓄、9：その他	○
8	口座番号	N	7	振込先口座の口座番号	○
9	受取人名	C	30	受取人名（カナ）	○
10	振込金額	N	10	振込金額	○
11	新規コード	N	1	未使用	－

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
12	顧客コード１	C	10	「識別表示」欄に「Y」以外を付与した場合に設定	△
13	顧客コード２	C	10	「識別表示」欄に「Y」以外を付与した場合に設定	△

12 13	ＥＤＩ情報	C	20	「識別表示」欄に「Y」を付与した場合に設定	△

14	振込区分	N	1	未使用	ー
15	識別表示	C	1	Y：項番12、13をEDIとして使用 スペース：項番12、13を顧客コードとして使用 または未使用	△
16	ダミー	C	7	未使用	ー

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード	○
2	合計件数	N	6	データレコードの件数	○
3	合計金額	N	12	データレコードの振込金額の合計	○
4	ダミー	C	101	未使用	ー

④エンドレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード	○
2	ダミー	C	119	未使用	ー

総合振込ファイル（ＣＳＶ形式）

【留意事項】

※本ファイルのフォーマットは、CSV形式です。項目区切りはカンマ（,）をご使用ください。

※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。
　エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。

※先頭半角スペース、後半角スペースは削除されます。

※「文字種別」欄「N」は半角数字（0,1,2,…9）、「C」は半角文字（ｶﾀｶﾅ、英大文字A,B,…Z、数字）を示しています。

※「区分」欄の「○」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード	○
2	種別コード	N	2	21：総合振込	○
3	コード区分	N	1	0：JIS 1：EBCDIC	○
4	委託者コード	N	10	振込依頼人の依頼人番号（銀行で指定します）	○
5	委託者名	C	40	振込依頼人名	△
6	取組日	N	4	振込指定日（月日）　MMDD	○
7	仕向銀行番号	N	4	0158：京都銀行	○
8	仕向銀行名	C	15	ｷｮｳﾄ（カナ）	－
9	仕向支店番号	N	3	振込依頼人の支払口座の店番号	○
10	仕向支店名	C	15	仕向店の名称（カナ）	－
11	預金種目（依頼人）	N	1	振込依頼人の支払口座の預金種目 1：普通、2：当座	○
12	口座番号（依頼人）	N	7	振込依頼人の支払口座の口座番号	○
13	ダミー	C	17	未使用	－

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	2：データレコード	○
2	被仕向銀行番号	N	4	振込先金融機関の金融機関コード	○
3	被仕向銀行名	C	15	振込先金融機関の名称（カナ）	△
4	被仕向支店番号	N	3	振込先の支店番号	○
5	被仕向支店名	C	15	振込先の支店名（カナ）	△
6	手形交換所番号	N	4	未使用	－
7	預金種目	N	1	振込先口座の預金種目 1：普通、2：当座、4：貯蓄、9：その他	○
8	口座番号	N	7	振込先口座の口座番号	○
9	受取人名	C	30	受取人名（カナ）	○
10	振込金額	N	10	振込金額	○
11	新規コード	N	1	未使用	－
12	顧客コード１	C	10	「識別表示」欄に「Y」以外を付与した場合に設定	△
13	顧客コード２	C	10	「識別表示」欄に「Y」以外を付与した場合に設定	△

12 13	ＥＤＩ情報	C	20	「識別表示」欄に「Y」を付与した場合に設定	△

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
14	振込区分	N	1	未使用	ー
15	識別表示	C	1	Y：項番12、13をEDIとして使用 スペース：項番12、13を顧客コードとして使用 または未使用	△
16	ダミー	C	7	未使用	ー

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード	○
2	合計件数	N	6	データレコードの件数	○
3	合計金額	N	12	データレコードの振込金額の合計	○
4	ダミー	C	101	未使用	ー

④エンドレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード	○
2	ダミー	C	119	未使用	ー

給与・賞与振込ファイル（全銀協規定形式）

【留意事項】

※全銀協規定フォーマットに準拠しています。

※ファイルは改行コードなしの形式でも受付可能です。

※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。

※システムではファイル内の改行コードを一律削除し、120バイト単位にレコードとして取り扱います。

※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。

※使用しない項目は属性「N：数字」の項目はオールゼロ、「C：文字」の項目はオール半角スペースを設定してください。

※各項目が所定の桁数に満たない場合は以下の通り設定してください。

・金額、件数については右詰め、残りはゼロを設定します。

・依頼人名、銀行名、支店名、受取人名は左詰め、残りは半角スペースを設定します。

※「区分」欄の「○」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード	○
2	種別コード	N	2	11：給与振込（民間） 12：賞与振込（民間）	○
3	コード区分	N	1	0：JIS 1：EBCDIC	○
4	委託者コード	N	10	振込依頼人の依頼人番号（銀行で指定します）	○
5	委託者名	C	40	振込依頼人名	△
6	取組日	N	4	振込指定日（月日）　MMDD	○
7	仕向銀行番号	N	4	0158：京都銀行	○
8	仕向銀行名	C	15	ｷｮｳﾄ（カナ）	－
9	仕向支店番号	N	3	振込依頼人の支払口座の支店番号	○
10	仕向支店名	C	15	仕向店の名称（カナ）	－
11	預金種目（依頼人）	N	1	振込依頼人の支払口座の預金種目 1：普通、2：当座	○
12	口座番号（依頼人）	N	7	振込依頼人の支払口座の口座番号	○
13	ダミー	C	17	未使用	－

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	2：データレコード	○
2	被仕向銀行番号	N	4	振込先金融機関の金融機関コード	○
3	被仕向銀行名	C	15	振込先金融機関の名称（カナ）	△
4	被仕向支店番号	N	3	振込先の支店番号	○
5	被仕向支店名	C	15	振込先の支店名（カナ）	△
6	手形交換所番号	N	4	未使用	－
7	預金種目	N	1	振込先口座の預金種目 1：普通、2：当座	○
8	口座番号	N	7	振込先口座の口座番号	○

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
9	受取人名	C	30	受取人名（カナ）	○
10	振込金額	N	10	振込金額	○
11	新規コード	N	1	未使用	―
12	社員番号	C	10	依頼人が定めた社員番号	△
13	所属コード	C	10	依頼人が定めた所属コード	△
14	ダミー	C	9	未使用	―

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード	○
2	合計件数	N	6	データレコードの件数	○
3	合計金額	N	12	データレコードの振込金額の合計	○
4	ダミー	C	101	未使用	―

④エンドレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード	○
2	ダミー	C	119	未使用	―

給与・賞与振込ファイル（ＣＳＶ形式）

【留意事項】

※本ファイルのフォーマットは、CSV形式です。項目の区切りはカンマ（,）をご使用ください。

※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。
エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。

※先頭半角スペース、後半角スペースは削除されます。

※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。

※「区分」欄の「○」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード	○
2	種別コード	N	2	11：給与振込（民間） 12：賞与振込（民間）	○
3	コード区分	N	1	0：JIS 1：EBCDIC	○
4	委託者コード	N	10	振込依頼人の依頼人番号（銀行で指定します）	○
5	委託者名	C	40	振込依頼人名	△
6	取組日	N	4	振込指定日（月日）　MMDD	○
7	仕向銀行番号	N	4	0158：京都銀行	○
8	仕向銀行名	C	15	ｷﾖｳﾄ（カナ）	－
9	仕向支店番号	N	3	振込依頼人の支払口座の店番号	○
10	仕向支店名	C	15	仕向店の名称	－
11	預金種目（依頼人）	N	1	振込依頼人の支払口座の預金種目 1：普通、2：当座	○
12	口座番号（依頼人）	N	7	振込依頼人の支払口座の口座番号	○
13	ダミー	C	17	未使用	－

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	2：データレコード	○
2	被仕向銀行番号	N	4	振込先金融機関の金融機関コード	○
3	被仕向銀行名	C	15	振込先金融機関の名称（カナ）	△
4	被仕向支店番号	N	3	振込先の支店番号	○
5	被仕向支店名	C	15	振込先の支店名（カナ）	△
6	手形交換所番号	N	4	未使用	－
7	預金種目	N	1	振込先口座の預金種目 1：普通、2：当座	○
8	口座番号	N	7	振込先口座の口座番号	○
9	受取人名	C	30	受取人名（カナ）	○
10	振込金額	N	10	振込金額	○
11	新規コード	N	1	未使用	－
12	社員番号	C	10	依頼人が定めた社員番号	△
13	所属コード	C	10	依頼人が定めた所属コード	△
14	ダミー	C	9	未使用	－

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード	○
2	合計件数	N	6	データレコードの件数	○
3	合計金額	N	12	データレコードの振込金額の合計	○
4	ダミー	C	101	未使用	―

④エンドレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード	○
2	ダミー	C	119	未使用	―

口座振替ファイル（全銀協規定形式）

【留意事項】

※全銀協規定フォーマットに準拠しています。

※ファイルは改行コードなしの形式でも受付可能です。

※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。

※システムではファイル内の改行コードを一律削除し、120バイト単位にレコードとして取り扱います。

※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。

※使用しない項目は属性「N：数字」の項目はオールゼロ、「C：文字」の項目はオール半角スペースを設定してください。

※各項目が所定の桁数に満たない場合は以下の通り設定してください。

・金額、件数については右詰め、残りはゼロを設定します。

・依頼人名、銀行名、支店名、受取人名は左詰め、残りは半角スペースを設定します。

※「区分」欄の「○」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード	○
2	種別コード	N	2	91：預金口座振替	○
3	コード区分	N	1	0：JIS 1：EBCDIC	○
4	委託者コード	N	10	委託者コード	○
5	委託者名	C	40	委託者名	△
6	引落日	N	4	引落指定日（月日）　MMDD	○
7	取引銀行番号	N	4	0158：京都銀行	○
8	取引銀行名	C	15	ｷﾖｳﾄ（カナ）	－
9	取引支店番号	N	3	取引店の支店番号	○
10	取引支店名	C	15	取引店の名称（カナ）	－
11	預金種目	N	1	委託者の入金口座の預金種目 1：普通、2：当座	○
12	口座番号	N	7	委託者の入金口座の口座番号	○
13	ダミー	C	17	未使用	－

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	2：データレコード	○
2	引落銀行番号	N	4	請求先金融機関の金融機関コード	○
3	引落銀行名	C	15	請求先金融機関の名称（カナ）	△
4	引落支店番号	N	3	請求先の支店番号	○
5	引落支店名	C	15	請求先の支店名（カナ）	△
6	ダミー	C	4	未使用	－
7	預金種目	N	1	請求先口座の預金種目 1：普通、2：当座、3：納税準備	○
8	口座番号	N	7	請求先口座の口座番号	○
9	預金者名	C	30	預金者名（カナ）	○

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
10	引落金額	N	10	引落金額	○
11	新規コード	N	1	0：その他 1：第１回引落分 2：変更分	○
12	顧客番号	C	20	委託者が定めた顧客番号	△
13	振替結果	N	1	未使用	―
14	ダミー	C	8	未使用	―

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード	○
2	合計件数	N	6	データレコードの件数	○
3	合計金額	N	12	データレコードの引落金額の合計	○
4	振替済件数	N	6	未使用	―
5	振替済金額	N	12	未使用	―
6	振替不能件数	N	6	未使用	―
7	振替不能金額	N	12	未使用	―
8	ダミー	C	65	未使用	―

④エンドレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード	○
2	ダミー	C	119	未使用	―

口座振替ファイル（ＣＳＶ形式）

【留意事項】

※本ファイルのフォーマットは、CSV形式です。項目の区切りはカンマ（,）をご使用ください。

※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。
　エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。

※先頭半角スペース、後半角スペースは削除されます。

※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。

※「区分」欄の「○」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード	○
2	種別コード	N	2	91：預金口座振替	○
3	コード区分	N	1	0：JIS 1：EBCDIC	○
4	委託者コード	N	10	委託者コード	○
5	委託者名	C	40	委託者名	△
6	引落日	N	4	引落指定日（月日）　MMDD	○
7	取引銀行番号	N	4	0158：京都銀行	○
8	取引銀行名	C	15	ｷｮｳﾄ（カナ）	－
9	取引支店番号	N	3	取引店の支店番号	○
10	取引支店名	C	15	取引店の名称（カナ）	－
11	預金種目	N	1	委託者の入金口座の預金種目 1：普通、2：当座	○
12	口座番号	N	7	委託者の入金口座の口座番号	○
13	ダミー	C	17	未使用	－

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	2：データレコード	○
2	引落銀行番号	N	4	請求先金融機関の金融機関コード	○
3	引落銀行名	C	15	請求先金融機関の名称（カナ）	△
4	引落支店番号	N	3	請求先の支店番号	○
5	引落支店名	C	15	請求先の支店名（カナ）	△
6	ダミー	C	4	未使用	－
7	預金種目	N	1	請求先口座の預金種目 1：普通、2：当座、3：納税準備	○
8	口座番号	N	7	請求先口座の口座番号	○
9	預金者名	C	30	預金者名（カナ）	○
10	引落金額	N	10	引落金額	○
11	新規コード	N	1	0：その他 1：第１回引落分 2：変更分	○
12	顧客番号	N	20	委託者が定めた顧客番号	△
13	振替結果	N	1	未使用	－
14	ダミー	C	8	未使用	－

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード	○
2	合計件数	N	6	データレコードの件数	○
3	合計金額	N	12	データレコードの引落金額の合計	○
4	振替済件数	N	6	未使用	―
5	振替済金額	N	12	未使用	―
6	振替不能件数	N	6	未使用	―
7	振替不能金額	N	12	未使用	―
8	ダミー	C	65	未使用	―

④エンドレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード	○
2	ダミー	C	119	未使用	―

口座振替結果ファイル（全銀協規定形式）

【留意事項】
※全銀協規定フォーマットに準拠しています。
※ファイルは改行コードなしの形式でも取得可能です。
※ファイル形式「全銀協規定方式（改行あり・JIS)」を選択された場合、改行コードは、「CR+LF(0d0a)」を使用します。
※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む)、「K」は漢字を示しています。
※使用しない項目は属性「N：数字」の項目はオールゼロ、「C：文字」の項目はオール半角スペースを設定します。。
※各項目が所定の桁数に満たない場合は以下の通り設定します。
・金額、件数については右詰め、残りはゼロを設定します。
・依頼人名、銀行名、支店名、受取人名は左詰め、残りは半角スペースを設定します。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード
2	種別コード	N	2	91：預金口座振替
3	コード区分	N	1	0：JIS 1：EBCDIC
4	委託者コード	N	10	委託者コード
5	委託者名	C	40	委託者名
6	引落日	N	4	引落指定日（月日）　MMDD
7	取引銀行番号	N	4	0158：京都銀行
8	取引銀行名	C	15	ｷﾖｳﾄ（カナ）
9	取引支店番号	N	3	取引店の支店番号
10	取引支店名	C	15	取引店の名称（カナ）
11	預金種目	N	1	委託者の入金口座の預金種目 1：普通、2：当座
12	口座番号	N	7	委託者の入金口座の口座番号
13	ダミー	C	17	未使用

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
1	データ区分	N	1	2：データレコード
2	引落銀行番号	N	4	請求先金融機関の金融機関コード
3	引落銀行名	C	15	請求先金融機関の名称（カナ）
4	引落支店番号	N	3	請求先の支店番号
5	引落支店名	C	15	請求先の支店名（カナ）
6	ダミー	C	4	未使用
7	預金種目	N	1	請求先口座の預金種目 1：普通、2：当座、3：納税準備
8	口座番号	N	7	請求先口座の口座番号
9	預金者名	C	30	預金者名（カナ）

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
10	引落金額	N	10	引落金額
11	新規コード	N	1	0：その他 1：第１回引落分 2：変更分
12	顧客番号	C	20	委託者が定めた顧客番号
13	振替結果	N	1	0：振替済 1：資金不足 2：取引なし 3：預金者の都合による振替停止 4：依頼書なし 8：委託者の都合による振替停止 9：その他
14	ダミー	C	8	未使用

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード
2	合計件数	N	6	データレコードの件数
3	合計金額	N	12	データレコードの引落金額の合計
4	振替済件数	N	6	振替済件数
5	振替済金額	N	12	振替済金額
6	振替不能件数	N	6	振替不能件数
7	振替不能金額	N	12	振替不能金額
8	ダミー	C	65	未使用

④エンドレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード
2	ダミー	C	119	未使用

口座振替結果ファイル（ＣＳＶ形式）

【留意事項】
※本ファイルのフォーマットは、CSV形式です。項目の区切りはカンマ（,）を使用します。
※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」を使用します。
　エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。
※先頭半角スペース、後半角スペースは削除されます。
※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード
2	委託者コード	N	10	委託者番号
3	委託者名	C	40	委託者名
4	引落日	N	4	引落指定日（月日）　MMDD
5	取引銀行番号	N	4	0158：京都銀行
6	取引支店番号	N	3	取引店の支店番号
7	預金種目	N	1	委託者の入金口座の預金種目 1：普通、2：当座
8	口座番号	N	7	委託者の入金口座の口座番号
9	取引銀行名	C	15	ｷﾖｳﾄ（カナ）
10	取引支店名	C	15	取引店の名称（カナ）

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
1	データ区分	N	1	2：データレコード
2	引落銀行番号	N	4	請求先金融機関の金融機関コード
3	引落支店番号	N	3	請求先の支店番号
4	預金種目	N	1	請求先口座の預金種目 1：普通、2：当座、3：納税準備
5	口座番号	N	7	請求先口座の口座番号
6	引落銀行名	C	15	請求先金融機関の名称（カナ）
7	引落支店名	C	15	請求先の支店名（カナ）
8	預金者名	C	30	預金者名（カナ）
9	引落金額	N	10	引落金額
10	新規コード	N	1	0：その他 1：第１回引落分 2：変更分
11	顧客番号	N	20	委託者が定めた顧客番号
12	振替結果	N	1	0：振替済 1：資金不足 2：取引なし 3：預金者の都合による振替停止 4：依頼書なし 8：委託者の都合による振替停止 9：その他

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード
2	合計件数	N	6	データレコードの件数
3	合計金額	N	12	データレコードの引落金額の合計
4	振替済件数	N	6	振替済件数
5	振替済金額	N	12	振替済金額
6	振替不能件数	N	6	振替不能件数
7	振替不能金額	N	12	振替不能金額

地方税納付ファイル（地銀協規定形式）

【留意事項】

※地銀協規定フォーマットに準拠しています。
※ファイルは改行コードなしの形式でも受付可能です。
※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。
※システムではファイル内の改行コードを一律削除し、120バイト単位にレコードとして取り扱います。
※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。
※使用しない項目は属性「N：数字」の項目はオールゼロ、「C：文字」の項目はオール半角スペースを設定してください。
※各項目が所定の桁数に満たない場合は以下の通り設定してください。
・金額、件数については右詰め、残りはゼロを設定します。
・依頼人名、銀行名、支店名、受取人名は左詰め、残りは半角スペースを設定します。
※「区分」欄の「〇」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード	〇
2	種別コード	N	2	未使用	－
3	コード区分	N	1	0：JIS 1：EBCDIC	〇
4	委託者コード	N	10	委託者番号	〇
5	取引支店番号	N	3	取引店の支店番号	〇
6	納付期限	N	6	年月日（和暦）　YYMMDD	〇
7	納付月	N	4	年月（和暦）　YYMM	〇
8	特別徴収義務者名	C	40	特別徴収義務者名	△
9	特別徴収義務者の所在地	C	50	特別徴収義務者の住所	△
10	ダミー	C	3	未使用	－

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	2：データレコード	〇
2	市区町村コード	N	6	市区町村コード	〇
3	市区町村名	C	15	市区町村名称	〇
4	指定番号	C	15	市区町村が採番した企業の指定番号	〇
5	異動有無	N	1	0：なし、1：あり	〇
6	給与税額件数	N	5	給与税額件数（A）	〇
7	給与税額金額	N	9	給与税額金額（B）	〇
8	退職税額件数	N	5	退職税額件数（C）	〇
9	退職税額金額	N	9	退職税額金額（D）	〇
10	合計税額件数	N	5	上記（A）と（C）の合計	〇
11	合計税額金額	N	9	上記（B）と（D）の合計	〇
12	退職明細人員	N	3	退職金の支払対象人数	〇
13	退職明細支払金額	N	10	支払合計金額	〇
14	退職明細市区町村民税	N	9	市町村民税	〇
15	退職明細都道府県民税	C	9	都道府県民税	〇
16	ダミー	C	9	未使用	－

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード	○
2	給与税額合計件数	N	7	給与税額件数欄の合計値（Ｅ）	○
3	給与税額合計金額	N	11	給与税額金額欄の合計値（Ｆ）	○
4	退職税額合計件数	N	7	退職税額件数欄の合計値（Ｇ）	○
5	退職税額合計金額	N	11	退職税額金額欄の合計値（Ｈ）	○
6	合計税額件数	N	7	上記（Ｅ）と（Ｇ）の合計	○
7	合計税額金額	N	11	上記（Ｆ）と（Ｈ）の合計	○
8	ダミー	C	65	未使用	－

④エンドレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード	○
2	ダミー	C	119	未使用	－

金額ファイル（ＣＳＶ形式）

【留意事項】

※金額ファイルを利用するには、事前に振込先（請求先）を登録しておく必要があります。
※本ファイルのフォーマットは、CSV形式です。
　項目の区切りはカンマ（,）またはタブをご使用ください。
※項目の囲み文字としてダブルクォーテーション（”）を使用することができます。
※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。
※先頭半角スペース、後半角スペースは削除されます。
※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。
※「区分」欄の「○」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

●総合振込業務 金額ファイル

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	顧客コード１	N	10	顧客コード１	○
2	支払金額	N	10	支払金額	○
3	手数料負担	N	1	0：当方負担手数料 1：先方負担手数料	△
4	予備領域	N	1	未使用	－
5	ＥＤＩ情報	C	40	ＥＤＩ情報	△

●給与・賞与振込業務 金額ファイル

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	社員番号	C	10	社員番号	○
2	支払金額	N	10	支払金額	○

●口座振替業務 金額ファイル

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	顧客番号	C	20	顧客番号	○
2	引落金額	N	10	引落金額	○

振込振替先ファイル（全銀協規定形式）

【留意事項】

※総合振込ファイル（全銀協規定形式）を利用して振込振替先の登録が可能です。
※全銀協規定フォーマットに準拠しています。
※ファイルは改行コードなしの形式でも受付可能です。
※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。
※システムではファイル内の改行コードを一律削除し、120バイト単位にレコードとして取り扱います。
※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。
※使用しない項目は属性「N：数字」の項目はオールゼロ、「C：文字」の項目はオール半角スペースを設定してください。
※各項目が所定の桁数に満たない場合は以下の通り設定してください。
・金額、件数については右詰め、残りはゼロを設定します。
・依頼人名、銀行名、支店名、受取人名は左詰め、残りは半角スペースを設定します。
※「区分」欄の「○」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード	○
2	種別コード	N	2	21：総合振込	○
3	コード区分	N	1	0：JIS 1：EBCDIC	－
4	委託者コード	N	10	振込依頼人の依頼人番号	－
5	委託者名	C	40	振込依頼人名	－
6	取組日	N	4	振込指定日　MMDD	－
7	仕向銀行番号	N	4	0158：京都銀行	－
8	仕向銀行名	C	15	仕向金融機関の名称（カナ）	－
9	仕向支店番号	N	3	振込依頼人の支払口座の店番号	－
10	仕向支店名	C	15	仕向店の名称（カナ）	－
11	預金種目（依頼人）	N	1	振込依頼人の支払口座の預金種目 1：普通、2：当座	－
12	口座番号（依頼人）	N	7	振込依頼人の支払口座の口座番号	－
13	ダミー	C	17	未使用	－

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	2：データレコード	○
2	被仕向銀行番号	N	4	振込先金融機関の金融機関コード	○
3	被仕向銀行名	C	15	振込先金融機関の名称（カナ）	△
4	被仕向支店番号	N	3	振込先の支店番号	○
5	被仕向支店名	C	15	振込先の支店名	△
6	手形交換所番号	N	4	未使用	－
7	預金種目	N	1	振込先口座の預金種目 1：普通、2：当座	○
8	口座番号	N	7	振込先口座の口座番号	○
9	受取人名	C	30	受取人名（カナ）	○
10	振込金額	N	10	登録振込金額	△
11	新規コード	N	1	未使用	－

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
12	振込メッセージ	C	20	「識別表示」欄に「Y」を付与した場合に設定	△
13	振込区分	N	1	未使用	ー
14	識別表示	C	1	Y：項番12、13をEDIとして使用 スペース：項番12、13を顧客コードとして使用 または未使用	○
15	ダミー	C	7	未使用	ー

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード	○
2	合計件数	N	6	データレコードの件数	ー
3	合計金額	N	12	データレコードの振込金額の合計	ー
4	ダミー	C	101	未使用	ー

④エンドレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード	○
2	ダミー	C	119	未使用	ー

振込振替先ファイル（ＣＳＶ形式）

【留意事項】
※本ファイルのフォーマットは、CSV形式です。項目区切りはカンマ（,）をご使用ください。
※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。
　エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。
※先頭半角スペース、後半角スペースは削除されます。
※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。
※「区分」欄の「○」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

項番	項目名		文字種別	桁数	内容	区分
1	振込種類		N	1	1:振込振替	○
2	登録名		K	60	登録名	△
3	受取人名		C	30	受取人名	○
4	振込先金融機関コード		N	4	振込先金融機関コード	○
5	振込先金融機関名（漢字）		K	30	振込先金融機関名（漢字）	○
6	振込先店舗コード		N	3	振込先支店番号	○
7	振込先支店名（漢字）		K	30	振込先支店名（漢字）	○
8	振込先預金種別コード		N	1	振込先口座の預金種目 1：普通、2：当座	○
9	振込先口座番号		N	7	振込依頼人の支払口座の口座番号	○
10	振込振替付加情報区分		N	1	1：振込依頼人名	○
11	振込メッセージ/振込依頼人名		C	20	振込依頼人名	△
12	振込金額		N	11	登録振込金額	△
13	手数料負担区分		N	1	0：当方負担　1：先方負担（登録済み） 2：先方負担（個別登録）	○
14	個別登録先方負担手数料		N	4	個別に指定する際の手数料金額 （項番13で2を選択した場合のみ入力）	△
15	所属グループ	グループID1	N	1	振込振替先グループ1への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
16		グループID2	N	1	振込振替先グループ2への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
17		グループID3	N	1	振込振替先グループ3への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
18		グループID4	N	1	振込振替先グループ4への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
19		グループID5	N	1	振込振替先グループ5への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
20		グループID6	N	1	振込振替先グループ6への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
21		グループID7	N	1	振込振替先グループ7への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
22		グループID8	N	1	振込振替先グループ8への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
23		グループID9	N	1	振込振替先グループ9への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
24		グループID10	N	1	振込振替先グループ10への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
25		グループID11	N	1	振込振替先グループ11への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
26		グループID12	N	1	振込振替先グループ12への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
27		グループID13	N	1	振込振替先グループ13への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○

項番	項目名		文字種別	桁数	内容	区分
28	所属グループ	グループID14	N	1	振込振替先グループ14への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
29		グループID15	N	1	振込振替先グループ15への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
30		グループID16	N	1	振込振替先グループ16への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
31		グループID17	N	1	振込振替先グループ17への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
32		グループID18	N	1	振込振替先グループ18への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
33		グループID19	N	1	振込振替先グループ19への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
34		グループID20	N	1	振込振替先グループ20への所属有無フラグ 0：非所属　1：所属	○
35	登録日		N	8	未使用（ただし、データ項目不足のエラーが発生する場合は、「0」を設定してください。）	△
36	更新日		N	8	未使用（ただし、データ項目不足のエラーが発生する場合は、「0」を設定してください。）	△

総合振込先ファイル（全銀協規定形式）

【留意事項】

※総合振込ファイル（全銀協規定形式）を利用して振込先の登録が可能です。
※全銀協規定フォーマットに準拠しています。
※ファイルは改行コードなしの形式でも受付可能です。
※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。
※システムではファイル内の改行コードを一律削除し、120バイト単位にレコードとして取り扱います。
※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。
※使用しない項目は属性「N：数字」の項目はオールゼロ、「C：文字」の項目はオール半角スペースを設定してください。
※各項目が所定の桁数に満たない場合は以下の通り設定してください。
・金額、件数については右詰め、残りはゼロを設定します。
・依頼人名、銀行名、支店名、受取人名は左詰め、残りは半角スペースを設定します。
※「区分」欄の「○」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード	○
2	種別コード	N	2	21：総合振込	○
3	コード区分	N	1	0：JIS 1：EBCDIC	－
4	委託者コード	N	10	振込依頼人の依頼人番号	－
5	委託者名	C	40	振込依頼人名	－
6	取組日	N	4	振込指定日（MMDD）	－
7	仕向銀行番号	N	4	0158：京都銀行	－
8	仕向銀行名	C	15	仕向金融機関名称	－
9	仕向支店番号	N	3	振込依頼人の支払口座の店番号	－
10	仕向支店名	C	15	仕向営業店名称	－
11	預金種目（依頼人）	N	1	振込依頼人の支払口座の預金種目 1：普通、2：当座	－
12	口座番号（依頼人）	N	7	振込依頼人の支払口座の口座番号	－
13	ダミー	C	17	未使用	－

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	2：データレコード	○
2	被仕向銀行番号	N	4	振込先金融機関の金融機関コード	○
3	被仕向銀行名	C	15	振込先金融機関の名称（カナ）	△
4	被仕向支店番号	N	3	振込先の支店番号	○
5	被仕向支店名	C	15	振込先の支店名	△
6	手形交換所番号	N	4	未使用	－
7	預金種目	N	1	振込先口座の預金種目 1：普通、2：当座、4：貯蓄、9：その他	○
8	口座番号	N	7	振込先口座の口座番号	○
9	受取人名	C	30	受取人名（カナ）	○
10	振込金額	N	10	振込金額	△

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
11	新規コード	N	1	未使用	ー
12	顧客コード１	N	10	「識別表示」欄に「Y」以外を付与した場合に設定	△
13	顧客コード２	N	10	「識別表示」欄に「Y」以外を付与した場合に設定	△

12 13	ＥＤＩ情報	C	20	「識別表示」欄に「Y」を付与した場合に設定	△

14	振込区分	N	1	0：未使用	ー
15	識別表示	C	1	Y：項番12、13をEDIとして使用 スペース：項番12、13を顧客コードとして使用または未使用	○
16	ダミー	C	7	未使用	ー

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード	○
2	合計件数	N	6	未使用	ー
3	合計金額	N	12	未使用	ー
4	ダミー	C	101	未使用	ー

④エンドレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード	○
2	ダミー	C	119	未使用	ー

総合振込先ファイル（ＣＳＶ形式）

【留意事項】
※本ファイルのフォーマットは、CSV形式です。項目区切りはカンマ（,）をご使用ください。
※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。
　エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。
※先頭半角スペース、後半角スペースは削除されます。
※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。
※「区分」欄の「○」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

項番	項目名		文字種別	桁数	内容	区分
1	振込種類		N	1	1:総合振込	○
2	振込先金融機関コード		N	4	振込先の金融機関コード	○
3	振込先店舗コード		N	3	振込先の支店番号	○
4	振込先預金種別コード		N	1	振込先口座の預金種目 1：普通、2：当座、4：貯蓄、9：その他	○
5	振込先口座番号		K	7	振込先口座の口座番号	○
6	取引先登録名		K	60	振込先を識別するための名称（表示用）	△
7	振込先金融機関名（漢字）		K	30	振込先金融機関名（漢字）	○
8	振込先支店名（漢字）		K	30	振込先支店名（漢字）	○
9	受取人名（カナ）		C	30	受取人名（カナ）	○
10	EDI情報区分		N	1	EDI情報の有効／無効を識別する 0：使用しない　1：EDI情報として使用する 2：顧客コードとして使用する	○
11	EDI1/顧客コード1		C（EDI1） N(顧客コード1)	10	EDI1情報または顧客コード1 （項番10が1の場合EDI情報を入力 項番10が2の場合顧客コードを入力）	△
12	EDI2/顧客コード2		C（EDI2） N(顧客コード2)	10	EDI2情報または顧客コード2 （項番10が1の場合EDI情報を入力 項番10が2の場合顧客コードを入力）	△
13	予備領域		N	8	未使用	－
14	登録日		N	8	登録日（YYYYMMDD）	－
15	更新日		N	8	更新日（YYYYMMDD）	－
16	先方負担手数料適用区分		N	1	0：当方負担 1:先方負担(登録済の先方負担手数料を使用) 2：先方負担(個別の先方負担手数料を使用)	○
17	登録支払金額		N	10	登録支払金額	△
18	個別登録先方負担手数料		N	4	先方負担手数料（指定） （項番16で2を選択した場合のみ入力）	△
19	所属グループ	グループID1	N	1	振込先グループ1への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
20		グループID2	N	1	振込先グループ2への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
21		グループID3	N	1	振込先グループ3への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
22		グループID4	N	1	振込先グループ4への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
23		グループID5	N	1	振込先グループ5への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
24		グループID6	N	1	振込先グループ6への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
25		グループID7	N	1	振込先グループ7への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△

項番	項目名		文字種別	桁数	内容	区分
26	所属グループ	グループID8	N	1	振込先グループ8への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
27		グループID9	N	1	振込先グループ9への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
28		グループID10	N	1	振込先グループ10への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
29		グループID11	N	1	振込先グループ11への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
30		グループID12	N	1	振込先グループ12への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
31		グループID13	N	1	振込先グループ13への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
32		グループID14	N	1	振込先グループ14への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
33		グループID15	N	1	振込先グループ15への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
34		グループID16	N	1	振込先グループ16への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
35		グループID17	N	1	振込先グループ17への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
36		グループID18	N	1	振込先グループ18への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
37		グループID19	N	1	振込先グループ19への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
38		グループID20	N	1	振込先グループ20への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△

給与・賞与振込先ファイル（全銀協規定形式）

【留意事項】

※給与・賞与振込ファイル（全銀協規定形式）を利用して振込先の登録が可能です。
※全銀協規定フォーマットに準拠しています。
※ファイルは改行コードなしの形式でも受付可能です。
※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。
※システムではファイル内の改行コードを一律削除し、120バイト単位にレコードとして取り扱います。
※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。
※使用しない項目は属性「N：数字」の項目はオールゼロ、「C：文字」の項目はオール半角スペースを設定します。
※各項目が所定の桁数に満たない場合は以下の通り設定してください。
・金額、件数については右詰め、残りはゼロを設定します。
・依頼人名、銀行名、支店名、受取人名は左詰め、残りは半角スペースを設定します。
※「区分」欄の「○」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード	○
2	種別コード	N	2	11：給与振込（民間） 12：賞与振込（民間）	○
3	コード区分	N	1	0：JIS 1：EBCDIC	－
4	委託者コード	C	10	振込依頼人の依頼人番号	－
5	委託者名	N	40	振込依頼人名	－
6	取組日	N	4	振込指定日（MMDD）	－
7	仕向銀行番号	N	4	0158：京都銀行	－
8	仕向銀行名	C	15	仕向金融機関名称	－
9	仕向支店番号	N	3	振込依頼人の支払口座の店番号	－
10	仕向支店名	C	15	仕向営業店名称	－
11	預金種目（依頼人）	N	1	振込依頼人の預金種目	－
12	口座番号（依頼人）	N	7	振込依頼人の口座番号	－
13	ダミー	C	17	未使用	－

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	2：データレコード	○
2	被仕向銀行番号	N	4	振込先金融機関の金融機関コード	○
3	被仕向銀行名	C	15	振込先金融機関の名称（カナ）	△
4	被仕向支店番号	N	3	振込先の支店番号	○
5	被仕向支店名	C	15	振込先の支店名	△
6	手形交換所番号	N	4	未使用	－
7	預金種目	N	1	振込先口座の預金種目 1：普通、2：当座	○
8	口座番号	N	7	振込先口座の口座番号	○

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
9	受取人名	C	30	受取人名（カナ）	○
10	振込金額	N	10	振込金額	△
11	新規コード	N	1	未使用	ー
12	社員番号	C	10	依頼人が定めた社員番号	△
13	所属コード	C	10	依頼人が定めた所属コード	△
14	ダミー	C	9	未使用	ー

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード	○
2	合計件数	N	6	未使用	ー
3	合計金額	N	12	未使用	ー
4	ダミー	C	101	未使用	ー

④エンドレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード	○
2	ダミー	C	119	未使用	ー

給与・賞与振込先ファイル（ＣＳＶ形式）

【留意事項】
※本ファイルのフォーマットは、CSV形式です。項目区切りはカンマ（,）をご使用ください。
※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。
　エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。
※先頭半角スペース、後半角スペースは削除されます。
※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。
※「区分」欄の「○」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

項番	項目名		文字種別	桁数	内容	区分
1	振込種類		N	1	2:給与振込（賞与）	○
2	振込先金融機関コード		N	4	振込先の金融機関コード	○
3	振込先店舗コード		N	3	振込先の支店番号	○
4	振込先預金種別コード		N	1	振込先口座の預金種目 1：普通、2：当座	○
5	振込先口座番号		N	7	振込先口座の口座番号	○
6	取引先登録名		K	60	振込先を識別するための名称（表示用）	△
7	振込先金融機関名（漢字）		K	30	振込先金融機関名（漢字）	○
8	振込先支店名（漢字）		K	30	振込先支店名（漢字）	○
9	受取人名（カナ）		C	30	受取人名（カナ）	○
10	EDI情報区分		N	1	0：使用しない（項番11、12は空欄とする） 2：社員番号として使用する	○
11	社員番号		N	10	項番10に2を入力した場合 依頼人が定めた社員番号を入力	△
12	所属コード		N	10	項番10に2を入力した場合 依頼人が定めた所属コードを入力	△
13	予備領域		N	8	未使用	－
14	登録日		N	8	登録日（YYYYMMDD）	－
15	更新日		N	8	更新日（YYYYMMDD）	－
16	予備領域		N	1	未使用	－
17	登録支払金額		N	10	登録支払金額	△
18	予備領域		N	4	未使用	－
19	所属グループ	グループID1	N	1	振込先グループ1への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
20		グループID2	N	1	振込振替先グループ2への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
21		グループID3	N	1	振込先グループ3への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
22		グループID4	N	1	振込先グループ4への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
23		グループID5	N	1	振込先グループ5への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
24		グループID6	N	1	振込先グループ6への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
25		グループID7	N	1	振込先グループ7への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
26		グループID8	N	1	振込先グループ8への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
27		グループID9	N	1	振込先グループ9への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
28		グループID10	N	1	振込先グループ10への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○

項番	項目名		文字種別	桁数	内容	区分
29	所属グループ	グループID11	N	1	振込先グループ11への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
30		グループID12	N	1	振込先グループ12への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
31		グループID13	N	1	振込先グループ13への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
32		グループID14	N	1	振込先グループ14への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
33		グループID15	N	1	振込先グループ15への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
34		グループID16	N	1	振込先グループ16への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
35		グループID17	N	1	振込先グループ17への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
36		グループID18	N	1	振込先グループ18への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
37		グループID19	N	1	振込先グループ19への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
38		グループID20	N	1	振込先グループ20への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○

口座振替請求先ファイル（全銀協規定形式）

【留意事項】

※口座振替ファイル（全銀協規定形式）を利用して請求先の登録が可能です。
※全銀協規定フォーマットに準拠しています。
※ファイルは改行コードなしの形式でも受付可能です。
※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。
※システムではファイル内の改行コードを一律削除し、120バイト単位にレコードとして取り扱います。
※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。
※使用しない項目は属性「N：数字」の項目はオールゼロ、「C：文字」の項目はオール半角スペースを設定します。
※各項目が所定の桁数に満たない場合は以下の通り設定してください。
・金額、件数については右詰め、残りはゼロを設定します。
・依頼人名、銀行名、支店名、受取人名は左詰め、残りは半角スペースを設定します。
※「区分」欄の「○」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード	○
2	種別コード	N	2	91：預金口座振替	○
3	コード区分	N	1	0：JIS 1：EBCDIC	○
4	委託者コード	N	10	委託者番号	－
5	委託者名	C	40	委託者名	－
6	引落日	N	4	引落指定日	－
7	取引銀行番号	N	4	請求元金融機関コード	－
8	取引銀行名	C	15	請求元金融機関名（カナ）	－
9	取引支店番号	N	3	請求元支店コード	－
10	仕向支店名	C	15	請求元支店（カナ）	－
11	預金種目	N	1	入金口座の預金種目 1：普通、2：当座	－
12	口座番号	N	7	入金口座の口座番号	－
13	ダミー	C	17	未使用	－

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	2：データレコード	○
2	引落銀行番号	N	4	請求先金融機関コード	○
3	引落銀行名	C	15	請求先金融機関（カナ）	△
4	引落支店番号	N	3	請求先支店コード	○
5	引落支店名	C	15	請求先支店（カナ）	△
6	ダミー	C	4	未使用	－
7	預金種目	N	1	請求先口座の預金種目 1：普通、2：当座、3：納税準備	○
8	口座番号	N	7	請求先口座の口座番号	○
9	預金者名	C	30	預金者名（カナ）	△

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
10	引落金額	N	10	引落金額	○
11	新規コード	N	1	新規コード	－
12	顧客番号	N	20	委託者が定めた顧客番号	△
13	振替結果	N	1	振替結果	－
14	ダミー	C	8	未使用	－

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード	○
2	合計件数	N	6	データレコードの件数	－
3	合計金額	N	12	データレコードの引落金額の合計	－
4	振替済件数	N	6	未使用	－
5	振替済金額	N	12	未使用	－
6	振替不能件数	N	6	未使用	－
7	振替不能金額	N	12	未使用	－
8	ダミー	C	65	未使用	－

④エンドレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード	○
2	ダミー	C	119	未使用	－

口座振替請求先ファイル（ＣＳＶ形式）

【留意事項】

※本ファイルのフォーマットは、CSV形式です。項目区切りはカンマ（,）をご使用ください。

※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。
エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。

※先頭半角スペース、後半角スペースは削除されます。

※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。

※「区分」欄の「○」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

項番	項目名		文字種別	桁数	内容	区分
1	振込種類		N	1	1:口座振替 2:集金代行	○
2	請求先金融機関コード		N	4	請求先の金融機関コード	○
3	請求先店舗コード		N	3	請求先の支店番号	○
4	請求先預金種別コード		N	1	請求先口座の預金種目 1：普通、2：当座、3：納税準備	○
5	請求先口座番号		N	7	請求先口座の口座番号	○
6	請求先名称（表示用）		K	60	請求先を識別するための名称（表示用）	△
7	請求先金融機関名（漢字）		K	30	請求先金融機関名（漢字）	○
8	請求先支店名（表示用）		K	30	請求先支店名（漢字）	○
9	預金者名		C	30	預金者名（カナ）	○
10	登録引落金額		N	10	登録引落金額	△
11	顧客番号		N	20	委託者が定めた顧客番号	△
12	所属グループ	グループID1	N	1	請求先グループ1への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
13		グループID2	N	1	請求先グループ2への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
14		グループID3	N	1	請求先グループ3への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
15		グループID4	N	1	請求先グループ4への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
16		グループID5	N	1	請求先グループ5への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
17		グループID6	N	1	請求先グループ6への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
18		グループID7	N	1	請求先グループ7への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
19		グループID8	N	1	請求先グループ8への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
20		グループID9	N	1	請求先グループ9への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
21		グループID10	N	1	請求先グループ10への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
22	予備領域		N	8	未使用	－
23	登録日		N	8	登録日（YYYYMMDD）	－
24	更新日		N	8	更新日（YYYYMMDD）	－

項番	項目名		文字種別	桁数	内容	区分
25	所属グループ	グループID11	N	1	請求先グループ11への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
26		グループID12	N	1	請求先グループ12への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
27		グループID13	N	1	請求先グループ13への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
28		グループID14	N	1	請求先グループ14への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
29		グループID15	N	1	請求先グループ15への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
30		グループID16	N	1	請求先グループ16への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
31		グループID17	N	1	請求先グループ17への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
32		グループID18	N	1	請求先グループ18への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
33		グループID19	N	1	請求先グループ19への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○
34		グループID20	N	1	請求先グループ20への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	○

地方税納付先ファイル（地銀協形式）

【留意事項】

※地方税納付ファイル（地銀協規定形式）を利用して納付先の登録が可能です。
※地銀協規定フォーマットに準拠しています。
※ファイルは改行コードなしの形式でも受付可能です。
※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。
※システムではファイル内の改行コードを一律削除し、120バイト単位にレコードとして取り扱います。
※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。
※使用しない項目は属性「N：数字」の項目はオールゼロ、「C：文字」の項目はオール半角スペースを設定してください。
※各項目が所定の桁数に満たない場合は以下の通り設定してください。
・金額、件数については右詰め、残りはゼロを設定します。
・依頼人名、銀行名、支店名、受取人名は左詰め、残りは半角スペースを設定します。
※「区分」欄の「〇」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード	〇
2	種別コード	N	2	取引種別	－
3	コード区分	N	1	0：JIS 1：EBCDIC	－
4	委託者コード	N	10	委託者番号	－
5	取引支店番号	N	3	取引支店コード	－
6	納付期限	N	6	納付期限	－
7	納付月分	N	4	対象納付年月	－
8	特別徴収義務者名	C	40	特別徴収義務者名	－
9	特別徴収義務者の所在地	C	50	特別徴収義務者の住所	－
10	ダミー	C	3	未使用	－

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	2：データレコード	〇
2	市区町村コード	N	6	市区町村コード	〇
3	市区町村名	C	15	市区町村名称	〇
4	指定番号	C	15	市区町村が採番した企業の指定番号	〇
5	異動有無	N	1	異動有無区分	－
6	給与税額件数	N	5	給与税額件数（A）	△
7	給与税額金額	N	9	給与税額金額（B）	△
8	退職税額件数	N	5	退職税額件数（C）	－
9	退職税額金額	N	9	退職税額金額（D）	－
10	合計税額件数	N	5	上記（A）と（C）の合計	－
11	合計税額金額	N	9	上記（B）と（D）の合計	－
12	退職明細人員	N	3	退職明細人員	－
13	退職明細支払金額	N	10	退職明細支払金額	－
14	退職明細市区町村民税	N	9	退職明細市区町村民税	－
15	退職明細都道府県民税	N	9	退職明細都道府県民税	－
16	ダミー	C	9	未使用	－

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード	○
2	給与税額合計件数	N	7	給与税額件数欄の合計値（E）	ー
3	給与税額合計金額	N	11	給与税額金額欄の合計値（F）	ー
4	退職税額合計件数	N	7	退職税額件数欄の合計値（G）	ー
5	退職税額合計金額	N	11	退職税額金額欄の合計値（H）	ー
6	合計税額件数	N	7	上記（E）と（G）の合計	ー
7	合計税額金額	N	11	上記（F）と（H）の合計	ー
8	ダミー	C	65	未使用	ー

④エンドレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード	○
2	ダミー	C	119	未使用	ー

地方税納付先ファイル（CSV形式）

【留意事項】

※本ファイルのフォーマットは、CSV形式です。項目区切りはカンマ（,）をご使用ください。

※改行コードは、「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」をご使用ください。
エンドレコード後の改行レコードおよび「EOF(1a)」は任意です。

※先頭半角スペース、後半角スペースは削除されます。

※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。

※「区分」欄の「〇」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は不要（入力可能だがデータには反映されない）を示しています。

項番	項目名		文字種別	桁数	内容	区分
1	納付種類		N	1	1:地方税納付	〇
2	市区町村コード		N	6	納付先となる市区町村を識別するコード	〇
3	市区町村名（表示用）		K	30	納付先となる市区町村名（表示用）	△
4	市区町村名（カナ）		C	15	納付先となる市区町村名（カナ）	〇
5	指定番号		C	15	契約企業の指定番号	〇
6	予備領域		N	8	未使用	－
7	登録日		N	8	登録日（YYYYMMDD）	－
8	更新日		N	8	更新日（YYYYMMDD）	－
9	登録給与税納付件数		N	5	登録給与税納付件数	△
10	登録給与税納付金額		N	9	登録給与税納付金額	△
11	所属グループ	グループID1	N	1	納付先グループ1への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
12		グループID2	N	1	納付先グループ2への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
13		グループID3	N	1	納付先グループ3への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
14		グループID4	N	1	納付先グループ4への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
15		グループID5	N	1	納付先グループ5への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
16		グループID6	N	1	納付先グループ6への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
17		グループID7	N	1	納付先グループ7への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
18		グループID8	N	1	納付先グループ8への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
19		グループID9	N	1	納付先グループ9への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
20		グループID10	N	1	納付先グループ10への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△

項番	項目名		文字種別	桁数	内容	区分
21	所属グループ	グループID11	N	1	納付先グループ11への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
22		グループID12	N	1	納付先グループ12への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
23		グループID13	N	1	納付先グループ13への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
24		グループID14	N	1	納付先グループ14への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
25		グループID15	N	1	納付先グループ15への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
26		グループID16	N	1	納付先グループ16への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
27		グループID17	N	1	納付先グループ17への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
28		グループID18	N	1	納付先グループ18への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
29		グループID19	N	1	納付先グループ19への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△
30		グループID20	N	1	納付先グループ20への所属有無フラグ 0:非所属　1:所属	△

入出金明細ファイル（全銀協規定形式）

【留意事項】
※全銀協規定フォーマットに準拠します。
※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）を示しています。
※使用しない項目は属性「N：数字」の項目はオールゼロ、「C：文字」の項目はオール半角スペースを設定します。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード
2	種別コード	N	2	03：入出金取引明細
3	コード区分	N	1	0：JIS 1：EBCDIC
4	作成日	N	6	ファイル作成日（和暦）（YYMMDD）
5	勘定日（自）	N	6	勘定日（自）（和暦）（YYMMDD）
6	勘定日（至）	N	6	勘定日（至）（和暦）（YYMMDD）
7	銀行コード	N	4	0158：京都銀行
8	銀行名	C	15	
9	支店番号	N	3	
10	支店名	C	15	
11	ダミー	N	3	000（固定）
12	預金種目	N	1	1：普通、2：当座
13	口座番号	N	10	右詰め残り前「0」
14	口座名	C	40	
15	貸越区分（※）	N	1	取引前残高 1：プラス、2：マイナス
16	通帳・証書区分（※）	N	1	1：通帳、2：証書
17	取引前残高（※）	N	14	右詰め残り前「0」
18	ダミー	C	71	未使用

※省略時の文字種別は「C」となる（半角スペースを設定する）。

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
1	データ区分	N	1	2：データレコード
2	照会番号（※）	N	8	右詰め残り前「0」
3	勘定日	N	6	勘定日（和暦）　YYMMDD
4	預入・払出日	N	6	入金・出金の起算日（和暦）　YYMMDD
5	入払区分	N	1	1．入金、2：出金
6	取引区分（※）	N	2	10：現金、11：振込、12：他店券入金、 13：交換（取立入金および交換払）、14：振替、 18：その他、19：訂正、31：でんさい
7	取引金額	N	12	右詰め残り前「0」
8	うち他店券金額	N	12	右詰め残り前「0」
9	交換呈示日（※）	N	6	交換呈示日（和暦）　YYMMDD
10	不渡返還日（※）	N	6	不渡返還日（和暦）　YYMMDD
11	手形・小切手区分（※）	N	1	1：小切手、2：約束手形、3：為替手形
12	手形・小切手番号（※）	N	7	右詰め残り前「0」
13	僚店番号（※）	N	3	取引店の店番号

※省略時の文字種別は「C」となります（半角スペースを設定します）。

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
14	振込依頼人コード（※）	N	10	右詰め残り前「0」
15	振込依頼人名または契約者番号	C	48	入払区分「1」：振込依頼人名 入払区分「2」：預金口座振替の契約者番号
16	仕向銀行名	C	15	
17	仕向店名	C	15	
18	摘要内容	C	20	
19	EDI情報	C	20	
20	ダミー	C	1	未使用

※省略時の文字種別は「C」となります（半角スペースを設定します）。

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード
2	入金件数	N	6	右詰め残り前「0」
3	入金額合計	N	13	右詰め残り前「0」
4	出金件数	N	6	右詰め残り前「0」
5	出金額合計	N	13	右詰め残り前「0」
6	貸越区分	C	1	取引後残高 1：プラス、2：マイナス
7	取引後残高	N	14	右詰め残り前「0」
8	データコード件数	N	7	右詰め残り前「0」
9	ダミー	C	139	

④エンドレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード
2	レコード総件数	N	10	右詰め残り前「0」 ・データレコード件数＋3 ・マルチサブファイルの場合は、ヘッダーレコード～エンドレコードの総レコード数
3	口座数	N	5	右詰め残り前「0」 ・00001：1口座 ・マルチサブファイルの場合は、サブファイルの件数
4	ダミー	C	184	未使用

振込入金明細ファイル（全銀協規定形式）

【留意事項】

※全銀協規定フォーマットに準拠します。

※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）を示しています。

※使用しない項目は属性「N：数字」の項目はオールゼロ、「C：文字」の項目はオール半角スペースを設定します。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード
2	種別コード	N	2	01：振込入金通知
3	コード区分	N	1	0：JIS 1：EBCDIC
4	作成日	N	6	ファイル作成日（和暦）　YYMMDD
5	勘定日（自）	N	6	勘定日（自）（和暦）　YYMMDD
6	勘定日（至）	N	6	勘定日（至）（和暦）　YYMMDD
7	銀行コード	N	4	0158：京都銀行
8	銀行名	C	15	
9	支店番号	N	3	
10	支店名	C	15	
11	預金種目	N	1	1：普通、2：当座
12	口座番号	N	7	右詰め残り前「0」
13	口座名	C	40	
14	ダミー	C	93	未使用

※省略時の文字種別は「C」となり（半角スペースを設定します）。

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
1	データ区分	N	1	2：データレコード
2	照会番号（※）	N	6	
3	勘定日	N	6	勘定日（和暦）　YYMMDD
4	起算日	N	6	入金の起算日（和暦）　YYMMDD
5	金額	N	10	右詰め残り前「0」
6	うち他店券金額	N	10	右詰め残り前「0」
7	振込依頼人コード（※）	N	10	右詰め残り前「0」
8	振込依頼人名	C	48	
9	仕向銀行名	C	15	
10	仕向店名	C	15	
11	取消区分（※）	N	1	1：取消
12	EDI情報	C	20	
13	ダミー	C	52	でんさいの口座間送金決済の場合に設定

※省略時の文字種別は「C」となる（半角スペースを設定する）。

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード
2	振込合計件数	N	6	右詰め残り前「0」
3	振込合計金額合計	N	12	右詰め残り前「0」
4	取消件数（※）	N	6	右詰め残り前「0」
5	取消合計金額合計（※）	N	12	右詰め残り前「0」
6	ダミー	C	163	

※省略時の文字種別は「C」となる（半角スペースを設定する）。

④エンドレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード
2	ダミー	C	199	未使用

振込口座照会依頼ファイル（全銀協規定形式）

【留意事項】
※全銀協規定フォーマットに準拠します。
※改行コード「CR+LF(0d0a)」「CR(0d)」「LF(0a)」および「EOF(1a)」は任意です。
※システムではファイル内の改行コード、最初の「EOF(1a)」以降のデータを一律削除し、120バイト単位にレコードとして取り扱います。
※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。
※使用しない項目は属性「N：数字」の項目はオールゼロ、「C：文字」の項目はオール半角スペースを設定してください。
※各項目が所定の桁数に満たない場合は以下の通り設定してください。
・金額、件数については右詰め、残りはゼロを設定します。
・依頼人名、銀行名、支店名、受取人名は左詰め、残りは半角スペースを設定します。
※「区分」欄の「〇」は必須、「△」は任意または条件により設定、「－」は未使用を示しています。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード	〇
2	種別コード	N	2	11：給与振込、12：賞与振込、21：総合振込、98：振込口座照会依頼	〇
3	コード区分	N	1	0：JIS 1：EBCDIC	〇
4	委託者コード	N	10	当行より連絡した依頼人番号 （ご利用の総合振込、給与・賞与振込の依頼人番号）	〇
5	委託者名	C	40	口座照会依頼人名	〇
6	依頼日	N	4	・口座照会依頼日（MMDD） 翌営業日を入力	〇
7	仕向銀行番号	N	4	0158：京都銀行	〇
8	仕向銀行名	C	15	取引銀行名称	△
9	仕向支店番号	N	3	照会依頼人の支払口座の店番号	〇
10	仕向支店名	C	15	仕向営業店名称	△
11	預金種目（依頼人）	N	1	照会依頼人の支払口座の預金種目 1：普通、2：当座	△
12	口座番号（依頼人）	N	7	照会依頼人の支払口座の口座番号	△
13	ダミー	C	17	未使用	－

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	2：データレコード	〇
2	被仕向銀行番号	N	4	照会先金融機関コード	〇
3	被仕向銀行名	C	15	照会先金融機関名（カナ）	△
4	被仕向支店番号	N	3	照会先の支店番号	〇
5	被仕向支店名	C	15	照会先の支店名（カナ）	△
6	手形交換所番号	N	4	未使用	－
7	預金種目	N	1	照会先口座の預金種目 1：普通、2：当座、4：貯蓄	〇
8	口座番号	N	7	振込先口座の口座番号	〇
9	受取人名	C	30	受取人名（カナ）	〇
10	振込金額	N	10	振込金額	△

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
11	新規コード	N	1	未使用	ー
12	顧客コード１	C	10	「識別表示」欄に「Y」以外を付与した場合に設定	△
13	顧客コード２	C	10	「識別表示」欄に「Y」以外を付与した場合に設定	△

12 13	ＥＤＩ情報	C	20	「識別表示」欄に「Y」を付与した場合に設定	△

14	振込区分	N	1	未使用	ー
15	識別表示	C	1	Y：項番12、13をEDIとして使用 スペース：項番12、13を顧客コードとして使用または未使用	△
16	ダミー	C	6	未使用	ー
17	照会回答コード	N	1	種別コード「98」の場合は「0」を設定 種別コード「11」「12」「21」の場合は未使用	△

③トレーラーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	8：トレーラーレコード	○
2	合計件数	N	6	データレコードの件数	○
3	ダミー	C	113	未使用	ー

④エンドレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容	区分
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード	○
2	ダミー	C	119	未使用	ー

振込口座照会結果ファイル（全銀協規定形式）

【留意事項】
※全銀協規定フォーマットに準拠します。
※「文字種別」欄「N」は半角数字、「C」は半角文字（漢字を除く、数字を含む）、「K」は漢字を示しています。
※使用しない項目は属性「N：数字」の項目はオールゼロ、「C：文字」の項目はオール半角スペースを設定します。
※各項目が所定の桁数に満たない場合は以下の通り設定します。
・金額、件数については右詰め、残りはゼロを設定します。
・依頼人名、銀行名、支店名、受取人名は左詰め、残りは半角スペースを設定します。

以下の項目以外は、振込口座照会依頼ファイルと同一です。

①ヘッダーレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
2	種別コード	N	2	・振込口座照会依頼ファイルの種別コードが「11：給与振込」「12：賞与振込」「21：総合振込」の場合 ：振込口座照会依頼ファイルの種別コードと同一 ・振込口座照会依頼ファイルの種別コード「98：振込口座照会依頼」の場合 ：「99：振込口座照会結果」

②データレコード

項番	項目名	文字種別	桁数	内容
17	照会回答コード	N	1	0：確認済（預金種目、口座番号、受取人名とも一致） 1：該当口座なし（預金種目、口座番号なし） 2：受取人名相違（該当する預金種目、口座番号の受取人名が相違） 9：その他（上記以外の場合）